

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	飯田市	代表者名	佐藤 健		
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0265-22-4511		
担当者役職	係長	担当者氏名	福澤 英明	連絡先E-mail	
住所	395-8501 長野県飯田市2534				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	酒井 一樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none"><li>・翌日の講演会開催に向け、前日に現地入りいただき、使用機材等の紹介や設置・調整をいただいた。</li><li>・進行計画の最終調整に積極的に参加いただき、事業実施に向け、不安な点を解消いただいた。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年10月7日	事前打合せ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			16時00分	17時00分	
			活動時間（分）	60	
3-2. 派遣場所	会場名	エス・バード	最寄駅	元善光寺駅	
	所在地	長野県飯田市座光寺3349番地1	最寄駅からの交通手段	事務局車両	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	長野県飯田市デジタル推進課	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	地域におけるDXの機運醸成	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	聴講者にDXとは何か。シビックテックとは何かを理解していただく。（講演会の円滑な実施）	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	使用機材の調整や進行計画の確認	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	「DX」「シビックテック」に対する理解の高まり。 自らの生活におけるDXマインドの醸成 （翌日の講演会実施にむけ、積み残しとなっていた調整事項）	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 引き続き、地域におけるDXの機運醸成を行っていく。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	分析中	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	地域におけるDXの機運醸成。 より多くの市民・地域事業者がDXに関心を寄せ、デジタルツールを用いた生活の効率化などに親しんでもらう状況を構築する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

